

Title	科学技術創造立国と国会議員：科学技術創造立国の実現と国会議員，研究者の役割
Author(s)	尾身，幸次
Citation	年次学術大会講演要旨集，12：125
Issue Date	1997-09-26
Type	Presentation
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5581
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	特別講演



特別講演

科学技術創造立国と国会議員
—科学技術創造立国の実現と国会議員，研究者の役割—

尾身 幸次（衆議院議員）

1. 日本の科学技術
 - (1) 21世紀の日本
 - (2) 科学技術創造立国の必要性
 - (3) 国内の状況
2. 科学技術基本計画の実質化
 - (1) 現状認識と達成目的
 - (2) 研究者の確保と処遇
 - (3) 研究環境の整備
 - (4) 研究交流
 - (5) 研究成果の社会還元
 - (6) 民間活力の活用
 - (7) 人文・社会科学との調和
 - (8) 筑波研究学園都市の整備
3. 国会の動き
4. 研究現場への期待
5. 新しいシステムの構築
 - (1) 研究活動活性化策
 - (2) 研究成果社会還元策
 - (3) 日本版シリコンバレーの実現